

# みはらし

第10号

平成28年  
9月発行

## 祝

9月17日、むさし村山苑で4回目となる、敬老祝賀会が行われました。来賓には武蔵村山市長 藤野勝様、学園自治会長 吉澤幹郎様、地域の皆様がお見えになり、お祝いの言葉を賜りました。謝辞を入居者代表 榎本正男様より頂戴し、「職員さんは村山苑での私たちの家族です」と仰られ、心温まるものがありました。余興ではマジックやカラオケで、楽しいひと時を過ごして頂けたかと思えます。



## 敬老の日



### ユニット便り～いこい～



外国人の私は、初めて「いこい」という言葉をききました。辞書で意味を探してみたら、漢字は、「憩い」、意味は、「体や心が休める所」でした。いこい(ユニット)で皆さんの「いこい」になることは何かな?と職員皆で考えています。去年から一人一人のやりたいことを聞いて、誕生会にはチョコフォンデュと手作りのアルバム、外出機会が少ない入居者様には家族と菖蒲公園にも行きました。ラーメンを食べに行ったり、カレーを食べに行ったり、、、色々と、やりたいことを全部聞き入れる事は出来ないけど、やりたいことを何も気にせず言える。皆で考える場所が「いこい」の意味でもあるかと想ってこれからも楽しく行きますのでよろしくお願いします。 いこいユニットリーダー 田 成京

今年の夏は村山苑納涼祭、リオデジャネイロオリンピックと大変な盛り上がりを見せました。◆盛り上がりと言えば、やや落ち着いた感がありますが、スマートホンアプリ「ポケモンGo」の社会現象も未だ記憶に新しいところです。あまりにも人を動かす力が大きいため、時の大統領候補や宗教家の話題にも上るほどでした。◆不法侵入、深夜徘徊などの事件や事故の一端を担ってしまう恐れがある反面、全世界での株価上昇をはじめ、今後は地域とのコラボレーションによる経済の復興、活性化をも期待されています。◆また、「うつ」の疾病により外出の難しい方が「ゲームの楽しさのあまり家を出ることができた」という報道もありました。何がきっかけとなるかは分かりませんが、◆最近一冊の本を取りました。書籍といえばカッコ良いのですが、実は「まんがでわかる論語」というタイトルになります。◆以前から孔子の論語に興味は持てど、敷居の高さと腰が重いのも相まって、なかなか勉強という行動に移す事ができませんでした。◆しかしながら「Go!鈴木!!」読書の秋です。「マンガだったら…」と淡い期待を寄せ、これが私の良いきっかけとなれば。(介護部 鈴木)

### 編集後記

### 通信欄

発行：社会福祉法人 恭篤会  
むさし村山苑広報委員会  
〒208-0011 武蔵村山市学園2丁目37-5  
TEL 042-590-0070 FAX 042-561-5881  
<http://www.kyoutokukai.com/>

社会福祉法人の役割、在り方が問われております。むさし村山苑では、地域における公益的な活動を通し、地域に根ざした施設、開かれた施設となるよう様々なことに取り組んでいきます。(石井)